

様式 1

日本結核病学会誌「結核」：自己申告による COI 報告書

筆頭著者名：

共著者名（本人。但し、集計の際は全員）：

論文題名：

（投稿時、学会員・非学会員の別を問わず、著者全員は、申請時から遡って過去 1 年間以内での発表内容に関する企業・組織または団体との COI 状態を記載し、筆頭著者へ提出。筆頭著者は各報告書を集約し、本報告書を作成し、著者全員の COI 報告書と共に事務局に提出する）

項目	該当の状況	有であれば、著者名：企業名などの記載
①顧問 営利企業との契約に基づいた有償の顧問	有・無	
②株式の利益 1 つの企業から年間 100 万円以上、あるいは当該株式の 5%以上保有	有・無	
③ 特許使用料（特許等に係るロイヤリティ収入を含む） 1 つにつき年間 100 万円以上	有・無	
④講演料 1 つの企業・団体から年間合計 50 万円以上	有・無	
⑤原稿料 1 つの企業・団体から年間合計 50 万円以上	有・無	
⑥寄付金（奨学寄附）等の総額 1 つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が 200 万円以上	有・無	
⑦委受託研究（治験を含む）の総額 1 つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が 200 万円以上	有・無	
⑧企業等が提供する寄付講座 （企業などからの寄付講座に所属している場合に記載）	有・無	
⑨裁判等における専門的助言・証言 1 つの企業・団体から年間 100 万円以上	有・無	

⑩旅費，贈答品等の受領 1 つの企業・団体から年間 5 万円以上	有・無	
-------------------------------------	-----	--

(本 COI 申告書は論文掲載後 2 年間保管されます)

(申告日) 年 月 日

Corresponding author (署名) _____

日本結核病学会誌「結核」：自己申告による COI 報告書の記載方法について

- 1) 投稿前に、筆頭著者は共著者全員から、様式 1 (日本結核病学会誌「結核」：自己申告による COI 報告書) を集める。
- 2) 筆頭著者は、集めた全員の COI について、代表して、様式 1 の各項目に該当するものがあればすべて転記する。書ききれない場合は、別紙にし、様式 1 と一緒にまとめて提出する。
- 3) 最後に、集計した申告書に Corresponding author の署名，捺印をし，提出する。
- 4) 投稿時に、様式 1 の自己申告による COI 報告書は，学会事務局内 COI 担当者まで提出する
(投稿時に論文に同封し，事務局宛送付でも可)。
- 5) 原則，投稿時，筆頭著者は共著者全員分の申告書及び集計した申告書 1 枚 (共に様式 1：自己申告による COI 報告書) を提出することとなる。

本自己申告は平成 25 年 1 月から開始する。

本報告書の記載事項 (あるいはその一部) は，掲載誌に記載される。

<記入例>

- (1) 著者名：筆頭著者を先頭に，順に共著者を記載する。

○○○夫，□□□子，△△△代，●●●郎

報酬額：○○○夫：アルプス製菓，△△△代：ヒマラヤ試菓

- (2) 旅費・贈答品等の受領：有 ○○○夫：穂高財団 ●●●郎：北岳協会

以上 内科学会の例に基本的には倣う。

ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

照会先：日本結核病学会事務局

TEL：03-3868-2401 FAX：03-3868-2406 E-mail：tb@kekaku.gr.jp